






# 平成22年1月期 第2四半期決算説明会

平成21年9月18日  
株式会社丸千代山岡家  
JASDAQ（証券コード：3399）



# 目次

-  **平成22年1月期第2四半期決算概要** P 3～P 13
-  **平成22年1月期業績の見通し** P 14～P 21
-  **参考資料** P 22～P 27



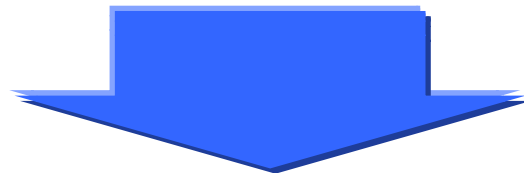
# 平成22年1月期第2四半期決算概要



第2四半期累計実績

売上高：3,448百万円（前期比4.3%増）

経常利益：109百万円（前期比223.8%増）



□ 対前期比で増収・増益を達成

□ 経常利益は期初予想から20%UP



# 平成22年1月期第2四半期実績

(単位：千円)

	平成22年1月期					
	1 Q実績		2 Q実績		累計実績 (1 Q+2 Q)	
	金額	売上比率	金額	売上比率	金額	売上比率
売上高	1,696,465	100.0	1,752,186	100.0	3,448,651	100.0
売上原価	454,608	26.8	454,876	26.0	909,484	26.4
売上総利益	1,241,856	73.2	1,297,310	74.0	2,539,166	73.6
販管費	1,212,427	71.5	1,226,438	70.0	2,438,865	70.7
営業利益	29,429	1.7	70,872	4.0	100,301	2.9
経常利益	32,333	1.9	76,703	4.4	109,036	3.2
当期純利益	13,774	0.8	37,220	2.1	50,994	1.5

売上原価は、小麦等原材料の単価下落やロス管理により、1 Q⇒2 Qで、対売上比0.8%改善

販管費は、既存店の電化移行とガス単価下落等により、光熱費を中心に対売上比1.5%改善

新規出店数は、1 Qに2店舗、2 Qに3店舗、第2四半期 計5店舗



## 平成22年1月期第2四半期対前期比較

(単位：千円)

	平成21年1月期 第2四半期累計実績		平成22年1月期 第2四半期累計実績		対前期比較	
	金額	売上比率	金額	売上比率	金額	比率
売上高	3,307,088	100.0	3,448,651	100.0	141,563	4.3
売上原価	881,913	26.7	909,484	26.4	27,571	3.1
売上総利益	2,425,175	73.3	2,539,166	73.6	113,991	4.7
販管費	2,396,781	72.5	2,438,865	70.7	42,084	1.8
営業利益	28,393	0.9	100,301	2.9	71,908	253.2
経常利益	33,673	1.0	109,036	3.2	75,363	223.8
当期純利益	23,861	0.7	50,994	1.5	27,133	113.7

売上原価率は前期に対し対売上比0.3%改善（原油価格下落⇒原材料価格低下）

販管費は前期に対し1.8%改善（水道光熱費・その他コストの削減効果）



# 平成22年1月期第2四半期コスト内訳

(単位：千円)

		平成21年1月 第2四半期累計実績	売上高比	平成22年1月 第2四半期累計実績	売上高比	対前期コスト 改善率
売上高		3,307,088	100.0	3,448,651	100.0	—
売上原価		881,913	26.7	909,484	26.4	△0.3
売上総利益		2,425,175	73.3	2,539,166	73.6	—
販売費及び 一般管理費	人件費	1,083,409	32.8	1,149,123	33.3	0.5
	法定福利費	91,309	2.8	91,938	2.7	△0.1
	水道光熱費	405,436	12.3	340,221	9.9	△2.4
	賃借料	58,209	1.8	52,441	1.5	△0.3
	地代家賃	240,366	7.3	257,047	7.4	0.1
	減価償却費	139,393	4.2	157,753	4.6	0.4
	その他	378,659	11.4	390,342	11.3	△0.1
	計	2,396,781	72.5	2,438,865	70.7	△1.8

売上原価は、麺・豚骨等の主要原材料価格ダウンし、対売上比0.3%減少

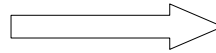
水道光熱費は、電化効果・ガス単価下落により、対売上比2.4%減少



## 営業利益の増減

平成21年1月期第2  
四半期

28,393千円



平成22年1月期第2  
四半期

100,301千円

増減 +71,907千円

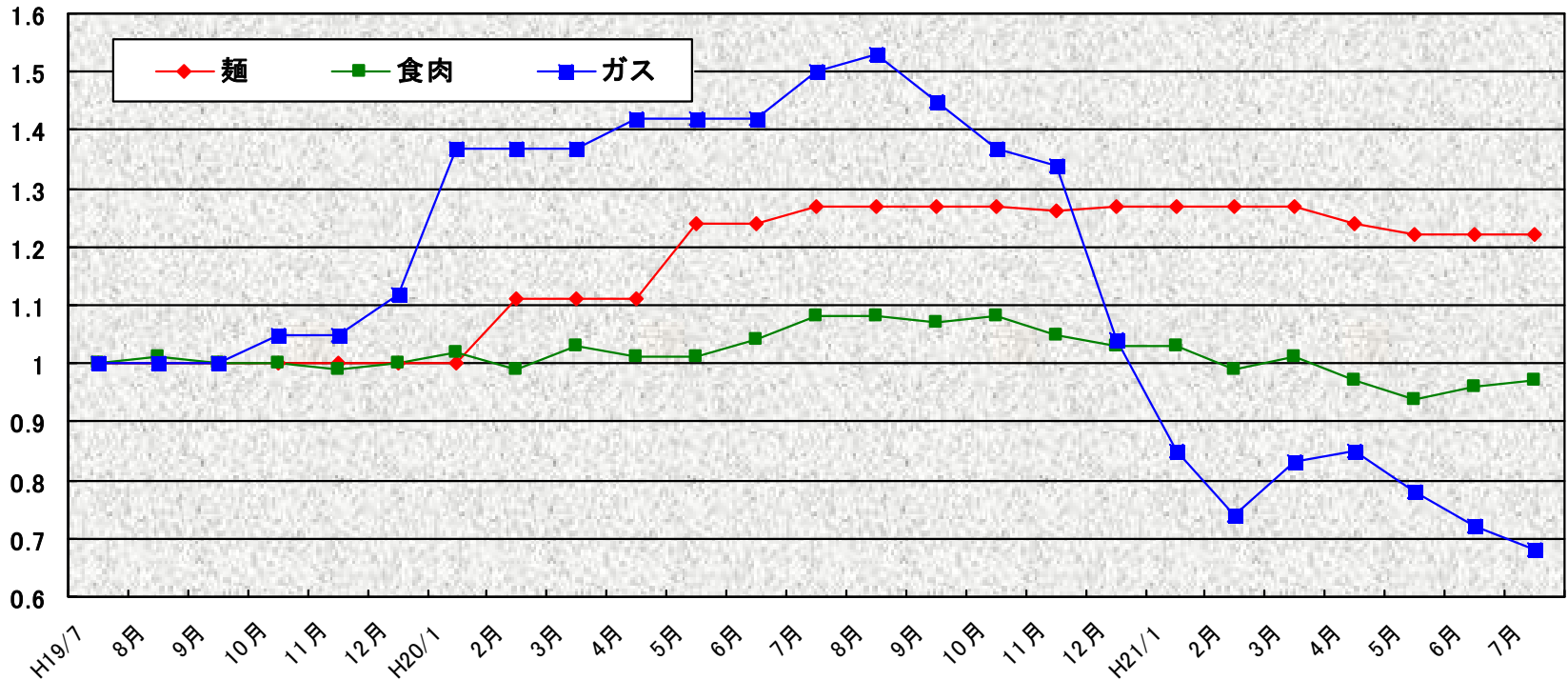
### 要因分析

・売上増加による利益増	+56,913千円
・人件費悪化	△20,865千円
・原価率改善	+10,179千円
・水道光熱費改善	+25,680千円
計	+71,907千円



# 参考資料

○主要食材単価、ガス単価の一昨年7月を1とした場合の推移



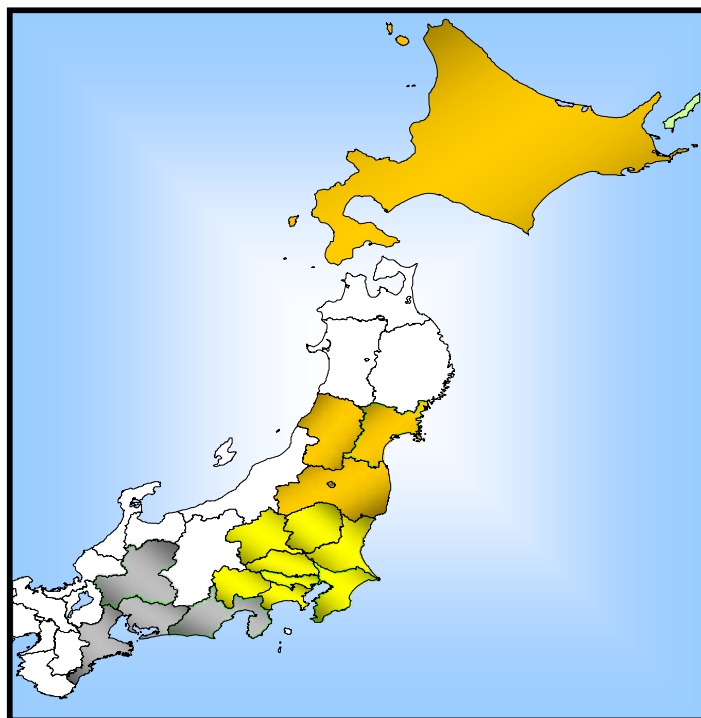
ガス単価は昨年8月をピークに大幅に下落し、光熱費に好影響

麺・食肉は、比較的安定して推移



# エリア別出店状況

平成22年1月期 **100店舗**達成!



## 北海道・東北エリア

都道府県名	H21.1期末店舗数	H21.7末増減	H21.7末店舗数	H21下期出店予定
北海道	30	1	31	
宮城県	2	-	2	
福島県	2	-	2	
山形県	1	-	1	

## 関東エリア

都道府県名	H21.1期末店舗数	H21.7末増減	H21.7末店舗数	H21下期出店予定
茨城県	12	-	12	2
群馬県	6	-	6	
栃木県	7	-	7	
千葉県	9	1	10	
埼玉県	8	1	9	
東京都	1	1	2	
神奈川県	3	-	3	
山梨県	1	-	1	

## 東海エリア

都道府県名	H21.1期末店舗数	H21.7末増減	H21.7末店舗数	H21下期出店予定
静岡県	3	1	4	1
岐阜県	2	-	2	
愛知県	2	-	2	1
三重県	2	-	2	

北海道 東北	関東	東海	H21.7末 店舗計	H22.1期 末予定
36	50	10	96	100



# 資産の推移

(単位：千円)

	平成21年1月 第2四半期累計	平成22年1月 第2四半期累計	構成比	増減率
流動資産	390,131	433,267	10.5	11.1
現金及び預金	237,988	251,135	6.1	5.5
棚卸資産	71,719	89,694	2.2	25.1
固定資産	3,403,072	3,694,458	89.5	8.6
有形固定資産	2,641,291	2,894,043	70.1	9.6
建物及び構築物	2,258,112	2,368,219	57.4	4.9
無形固定資産	19,120	15,916	0.4	△16.7
投資その他の資産	742,660	784,498	19.0	5.6
敷金保証金	515,680	532,472	12.9	3.3
資産合計	3,793,203	4,127,725	100.0	8.8



# 資本・負債の推移

(単位：千円)

	平成21年1月 第2四半期累計	平成22年1月 第2四半期累計	構成比	増減率
流動負債	1,224,246	1,308,227	31.7	6.9
買掛金	163,625	168,903	4.1	3.2
短期借入金	36,668	32,000	0.8	△12.7
1年以内返済長期借入金	607,508	675,830	16.4	11.2
固定負債	1,399,001	1,546,135	37.5	10.5
社債	115,000	105,000	2.5	△8.7
長期借入金	1,256,000	1,388,540	33.6	10.5
負債合計	2,623,248	2,854,362	69.2	8.8
純資産	1,169,955	1,273,363	30.8	8.8
資本金	291,647	291,647	7.1	—
負債・純資産合計	3,793,203	4,127,725	100.0	8.8



# キャッシュフロー要因分析

(単位：千円)

	平成21年1月2Q	平成22年1月2Q	増減額
営業活動によるCF	178,133	66,869	△111,264
投資活動によるCF	△189,725	△337,180	147,455
財務活動によるCF	3,729	89,436	85,707
現金及び現金同等物	237,988	251,135	13,147

## ■ 営業活動によるキャッシュフロー

税引前中間純利益104,062千円に対し、減価償却費150,556千円、法人税等の支払額103,227千円

## ■ 投資活動によるキャッシュフロー

新店舗開設による有形固定資産の支出319,378千円

## ■ 財務活動によるキャッシュフロー

長期借入返済382,668千円、新規の長期借入500,000千円



# 平成22年1月期業績の見通し



# 平成22年1月期通期計画（対前期実績比較）

（単位：千円）

	平成21年1月期 通期実績		平成22年1月期 通期計画		対前期比較	
	金額	売上比率	金額	売上比率	金額	比率
売上高	7,033,515	100.0	7,719,171	100.0	685,656	109.7
売上原価	1,892,624	26.9	2,084,965	27.0	192,341	110.2
売上総利益	5,140,891	73.1	5,634,206	73.0	493,315	109.6
販管費	4,911,406	69.8	5,285,746	68.5	374,340	107.6
営業利益	229,484	3.3	348,460	4.5	118,976	151.8
経常利益	243,433	3.5	350,017	4.5	106,584	143.8
当期純利益	118,307	1.7	150,000	1.9	31,693	126.8



# 平成22年1月期通期計画前提条件

## ～前提条件～

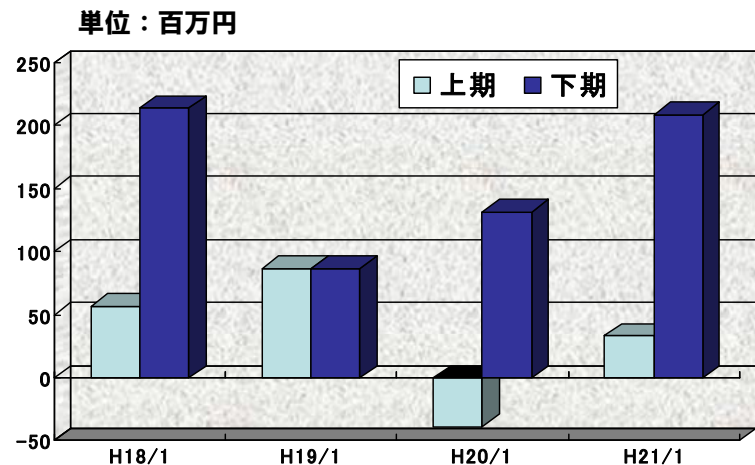
新規出店	10店舗（上期：5店舗 下期：5店舗）関東地区中心に出店予定
既存店売上	前年対比 100%（実際は弱含みだが、利益修正は行わない）
原価率	概ね前期並みと設定（上期は下落傾向）
販管費率	水道光熱費は電化移行とガス単価下落を考慮 人件費は概ね前期並みと設定。若干の減少を計画しているが 今後の出店に備えた人員増も考慮。
特別損失	店舗閉鎖関連費用50百万円（1店舗の閉店計画予備）

## ～通期計画根拠～

- ・利益ベースは下期偏重
  - 売上が大きくなる月が下期に多い（8・12・1月）
  - 損益分岐点の観点から、一定の売上を上回ると利益が大幅に増加する傾向
  - 上期出店店舗が下期でフル稼働

## ～上期・下期の経常利益推移～

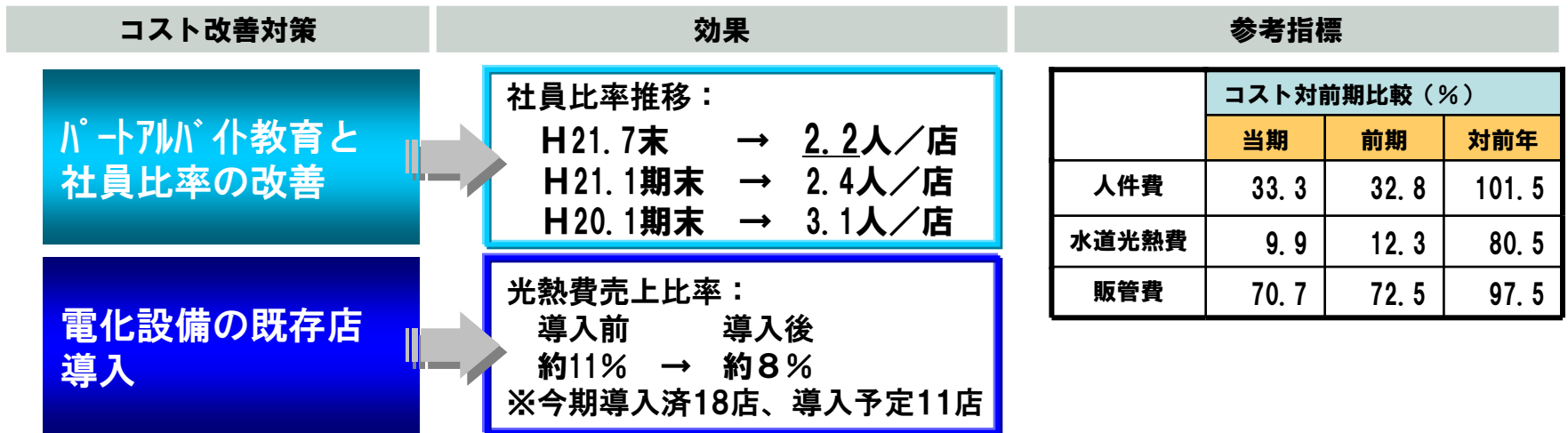
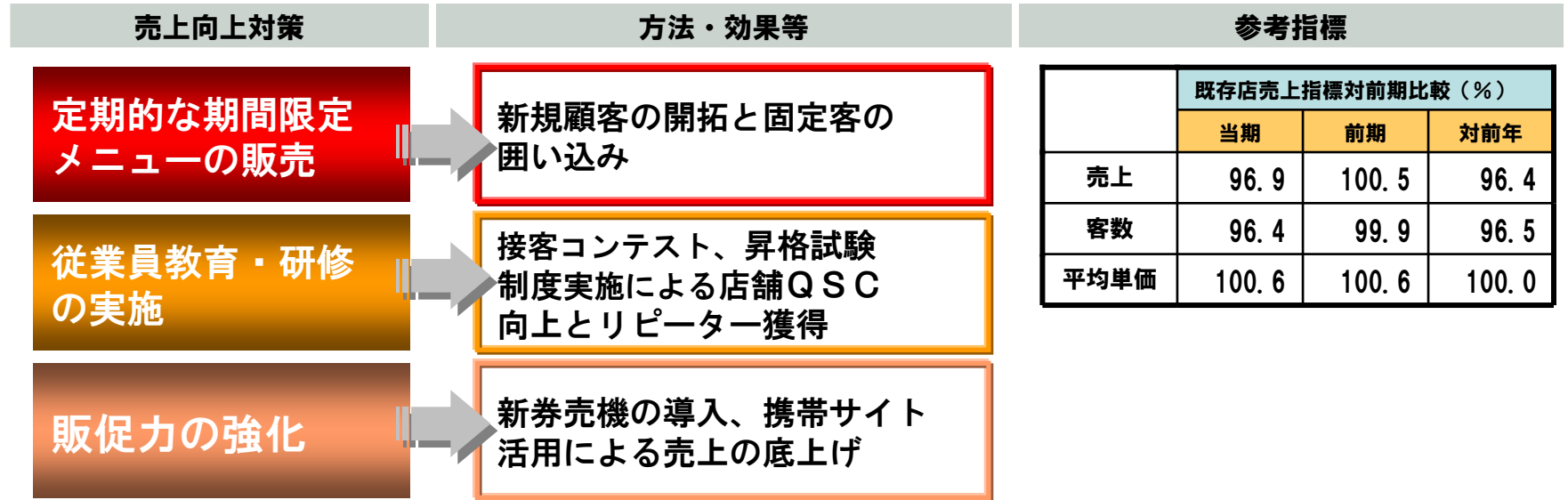
直近4年間の推移は、右図のようになっており、売上が大きくなる8月・12月・1月が含まれる  
下半期の経常利益の伸びは非常に大きく、毎年傾向は一致している。







# 平成22年1月期今後の取組み





# 平成22年1月期第2四半期営業活動での取組み

## 期間限定メニュー

とんこつ野菜ラーメン



和風つけ麺



プレミアム辛味噌つけ麺



## 販売状況

	とんこつ野菜ラーメン	和風つけ麺	プレミアム辛味噌つけ麺
販売期間	平成21年4月21日～5月31日	平成21年6月2日～平成21年7月13日	平成21年7月14日～8月23日
期間出数	39,552	70,267	68,034
販売比率	4.2	7.4	6.9

※期間出数は単品+セットメニュー(A・B・C)の合計数値となっております。

※販売比率は期間毎の販売数/客数×100で算出しております。



# 新規出店に向けた取組み

《 高田馬場店 》

東京都23区内出店 店舗紹介

東京都新宿区高田馬場・早稲田通り沿いに、4月10日  
《高田馬場店》を新規オープンいたしました。

東京都23区内第1号店として、ビルインでの出店であり、  
今後の出店候補先の多様化に向けた足がかりとしていきます。

外 観

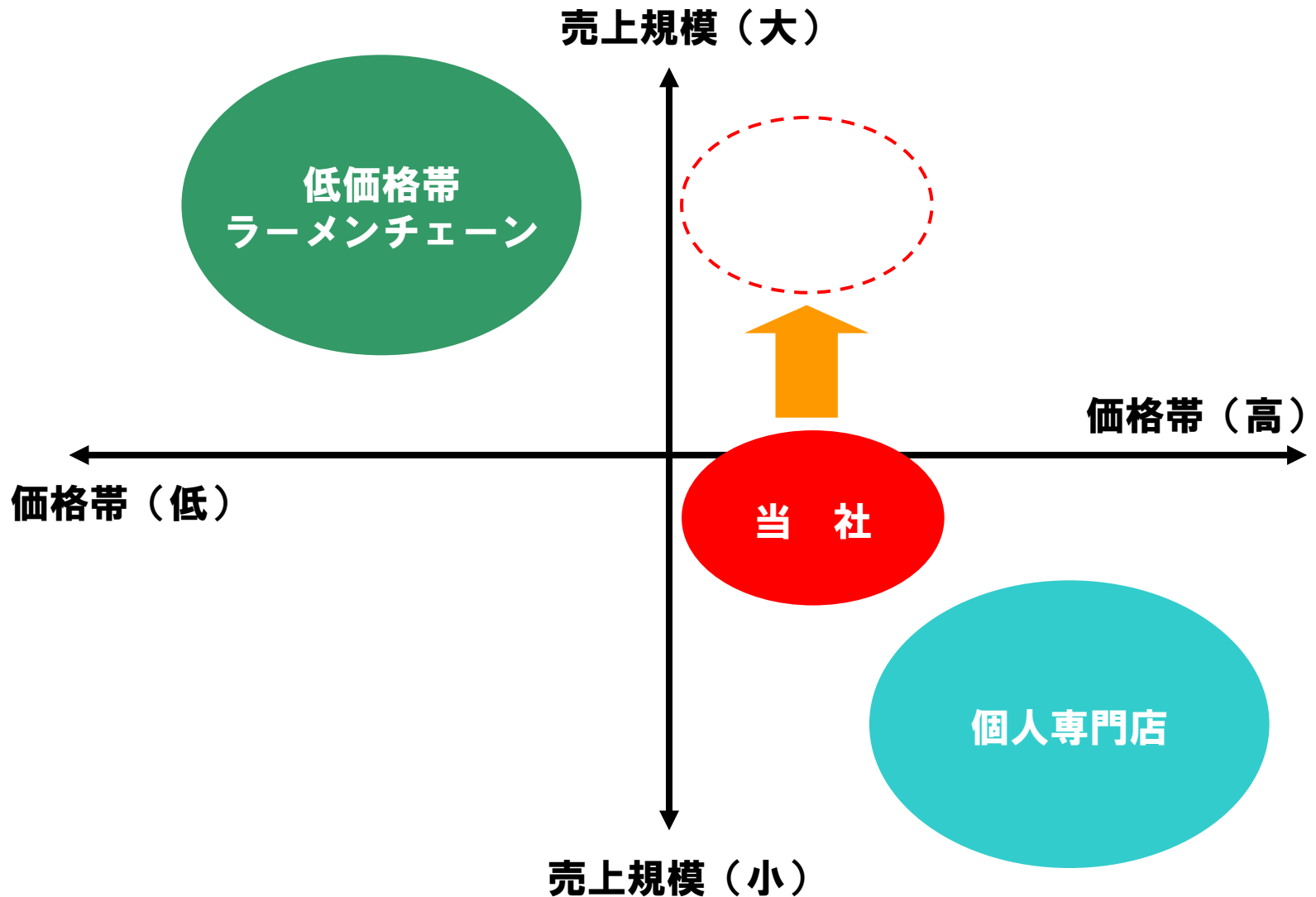


店 内





# 業界での当社の位置づけ





# 新業態について

ラーメン山岡家に続く新業態として、以下のとおり『とんかつ専門店』を開店いたしました。

屋 号：とんかつ処 かつ千代

所 在 地：茨城県つくば市

営業時間：AM 11:00～PM 11:00

席 数：93席



## 店舗紹介 (平成21年9月14日OPEN)

外 観



店内①



店内②

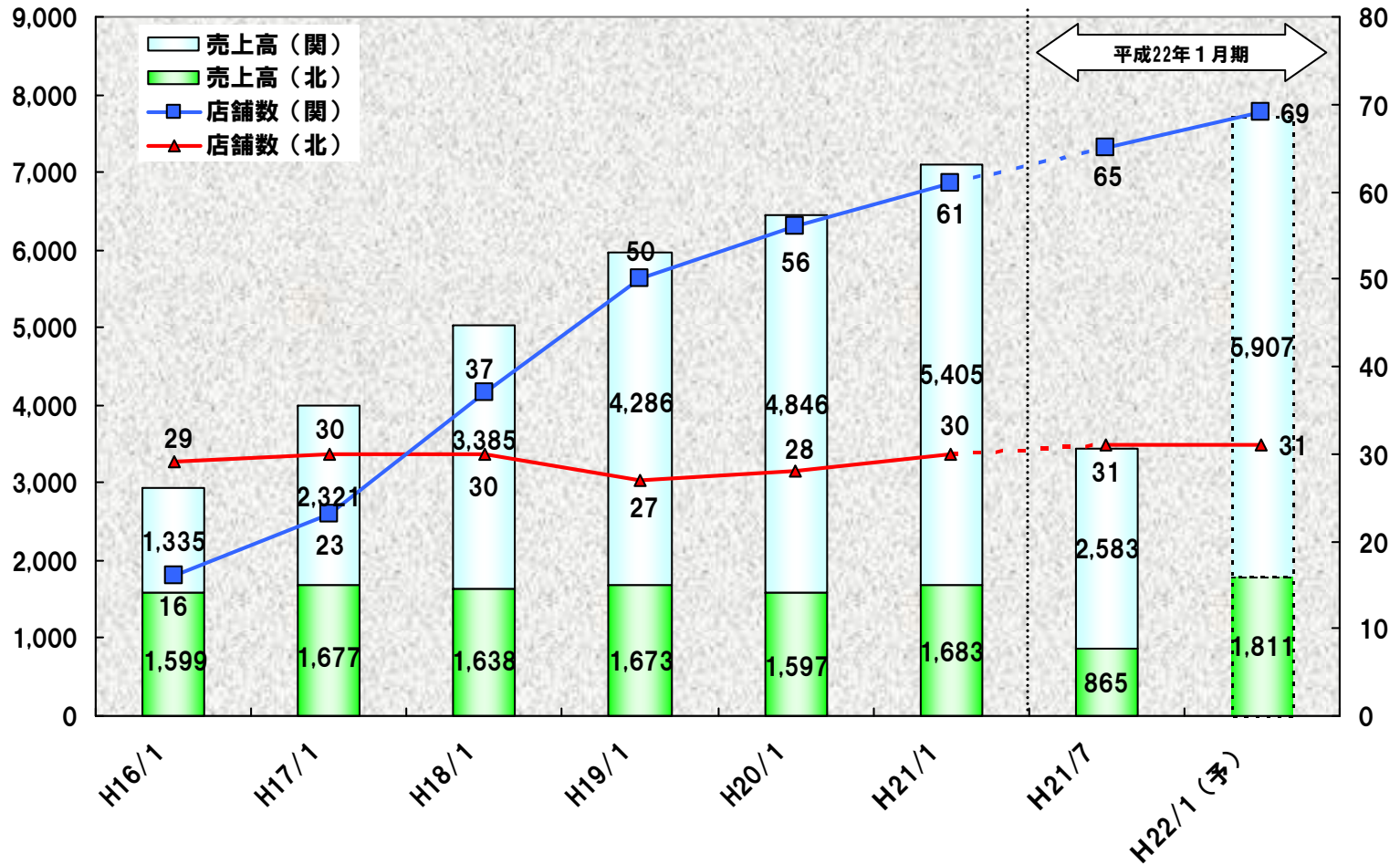




# 参考資料



# 業績の推移（地域別売上高・店舗数）

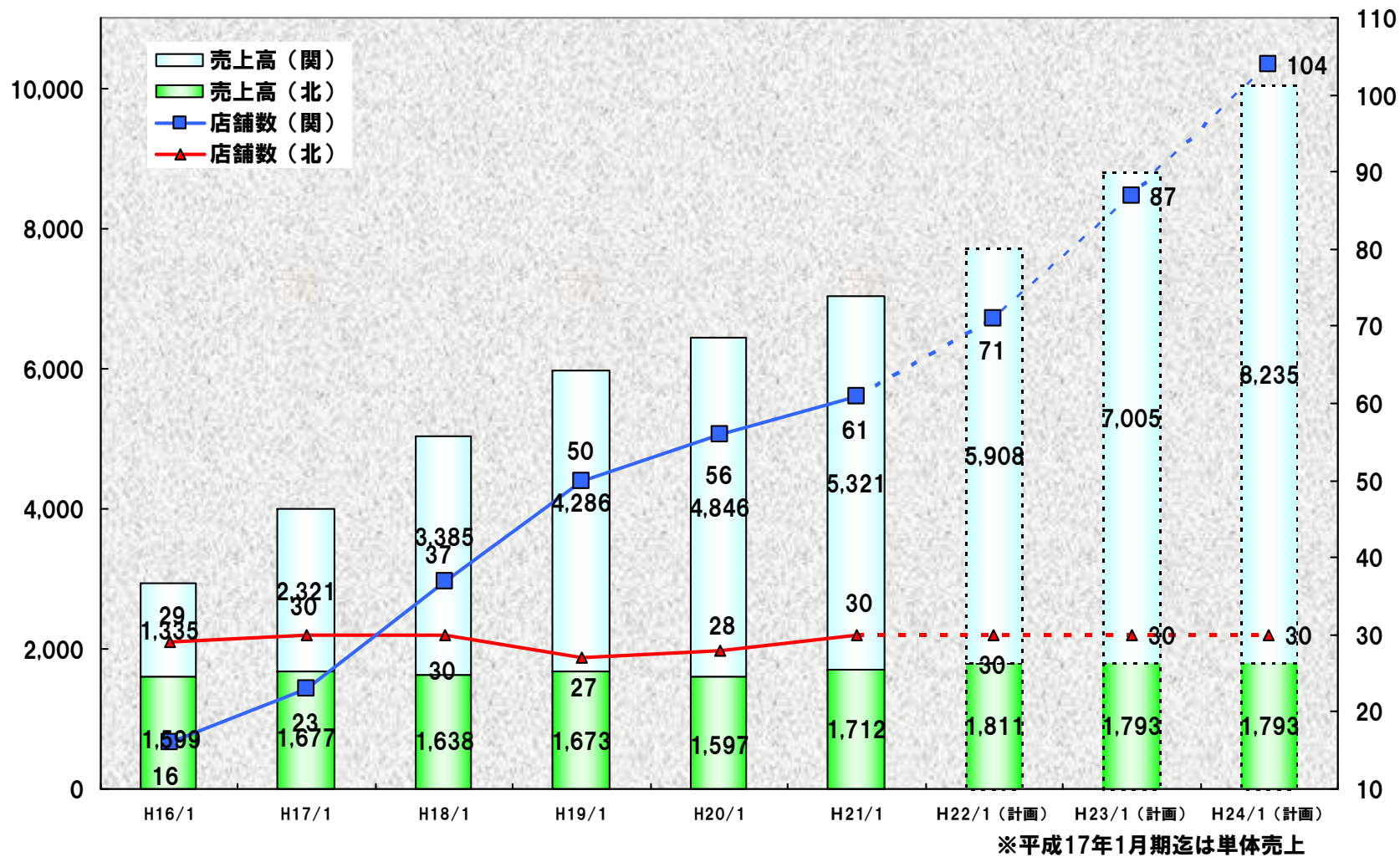


※平成17年1月期返は単体売上

今期売上計画は概ね順調に推移。出店も順調に推移。



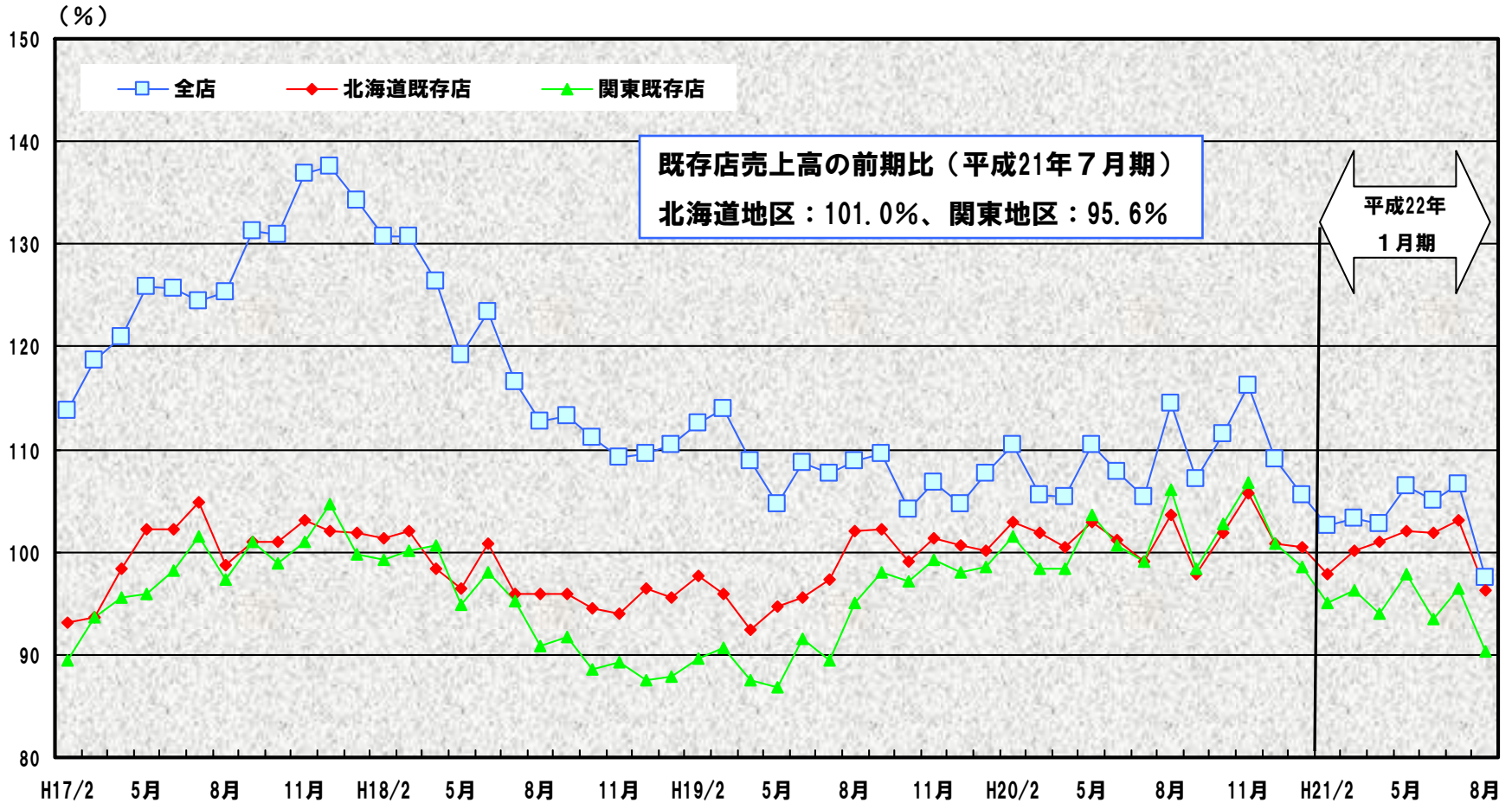
# 業績の推移と見通し（地域別売上高・店舗数）







# 月次売上高推移（前年比）

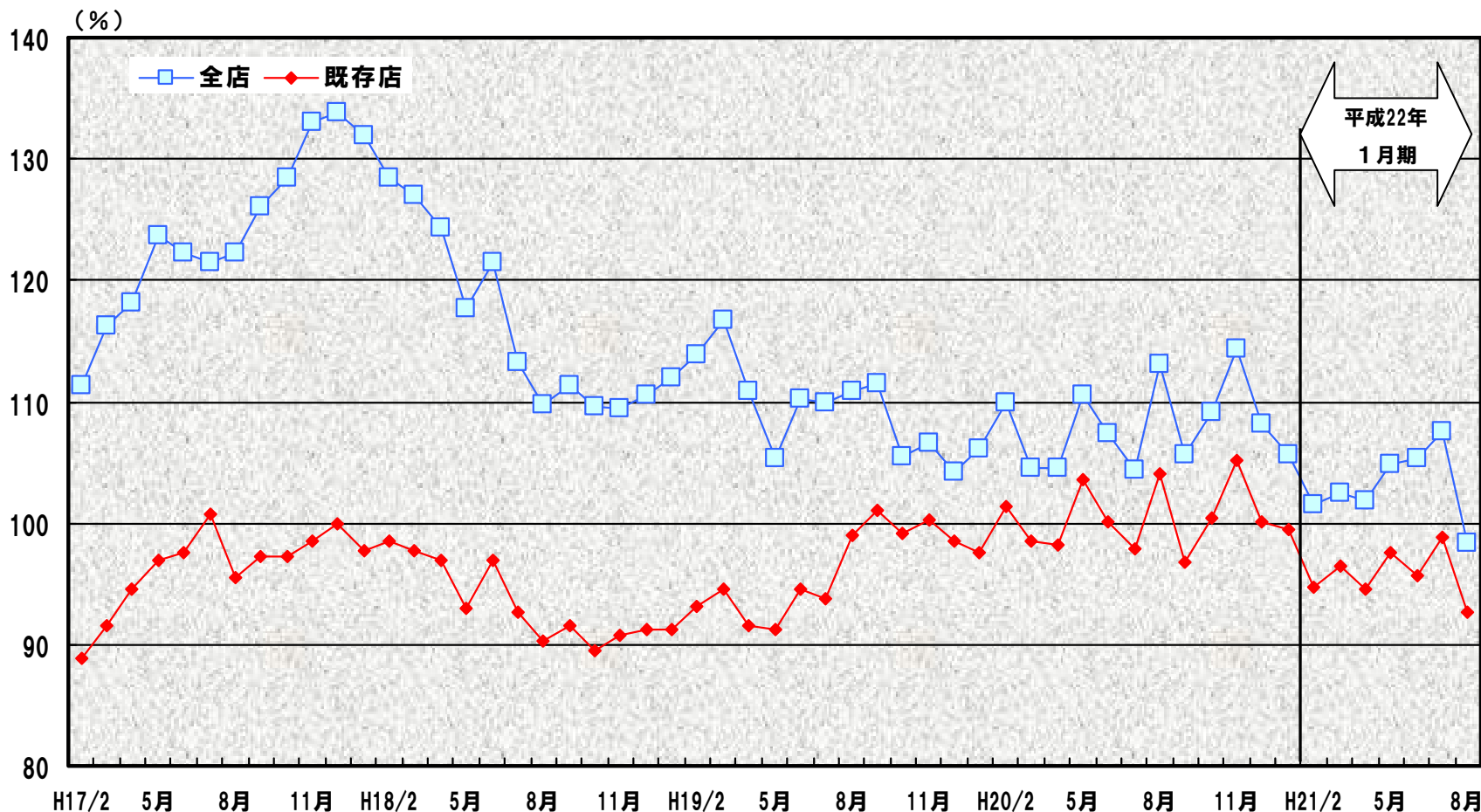


**北海道地区は概ね好調、関東地区はやや低調に推移**

(注) 既存店はオープン月から15ヶ月以上稼働の店舗としております。



# 月次客数推移（前年比）

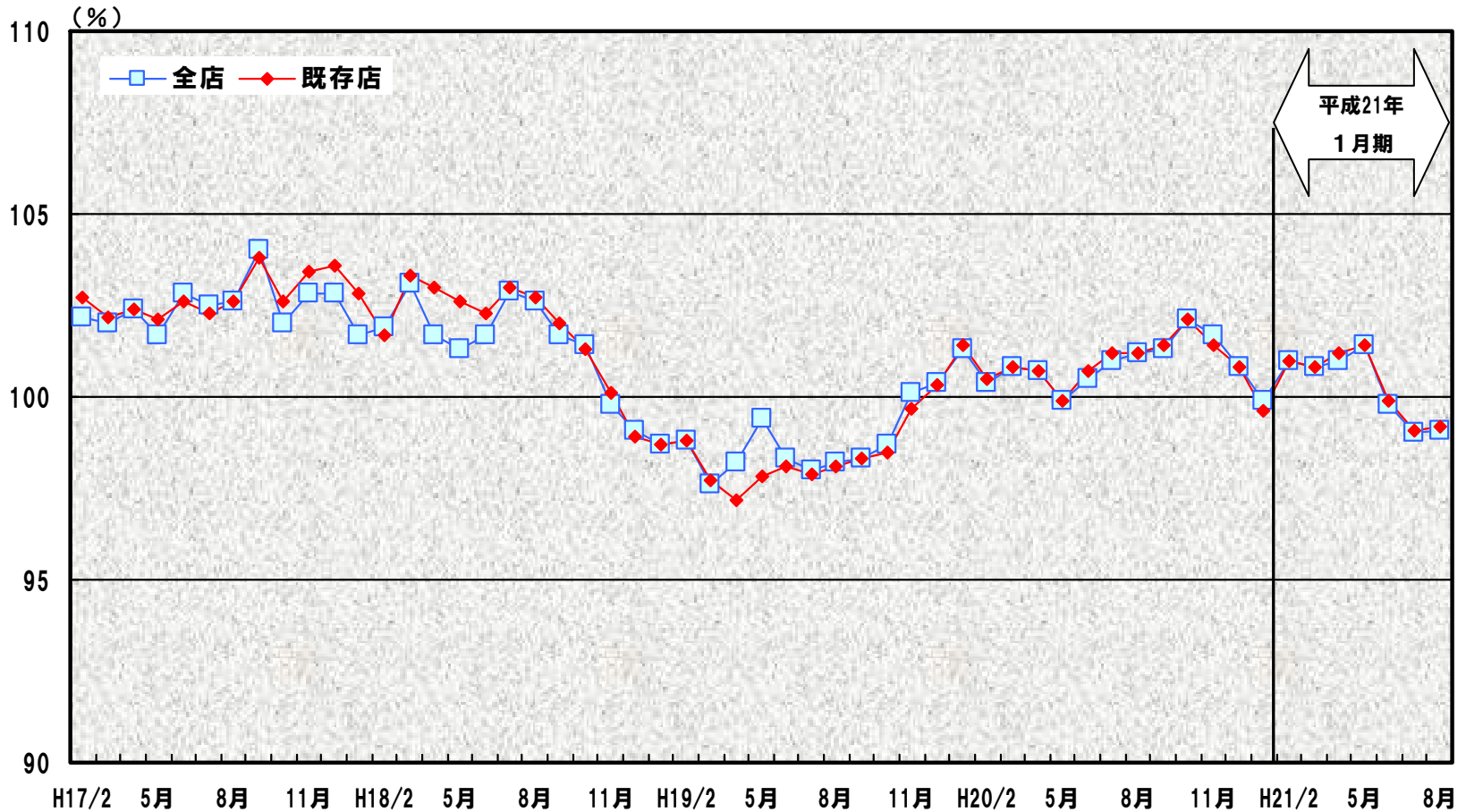


**平成22年1月期第2四半期間は景気低迷が続き、低調に推移**

(注) 既存店はオープン月から15ヶ月以上稼働の店舗としております。



# 月次客単価推移（前年比）



**大きな変動も無く、安定している。**

（注）既存店はオープン月から15ヶ月以上稼働の店舗としております。



**問合せ先**

**部署**

**経営企画室**

**TEL**

029-896-5800

**FAX**

029-896-5802

**E-mail**

ir@yamaokaya.com

<http://www.yamaokaya.com>

本説明会にて提供した情報につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おきください。